

水生生物調査を行いました



★長井市立長井北中学校
科学部のみなさん★

平成24年7月26日、最上川の睦橋下流右岸（白鷹町）にて、長井市立長井北中学校 科学部のみなさんとともに水生生物による水質の簡易検査を実施しました。

この調査は、水生生物を調査することにより河川の水質を把握するとともに、調査を通じて、川と親しみながら河川愛護、水質保全等への関心を高めてもらうことを目的としています。

科学部のみなさんが、一生懸命調査に取り組んでくれた様子や調査の内容をご紹介します。

水質調査

7月26日(木) 天気:くもり★気温:24℃★水温:21℃

●調査内容●

- ・水生生物調査
- ・水質パックテスト
- ・その他(透視度、ゴミの量、川床の感触、水におい等)



▲水質パックテスト



▲色見本で確認

●薬品が入っているチューブに川から汲んだ水を入れ、反応結果と標準色を比較することでPH値などを調べます。



▲透視度計

●川の水を入れ上からのぞき、底がはっきり見えるところまで少しずつ水を抜いていきます。

そして結果は…**なんと!! 100cm!!**
透視度が**100cm**以上は、
4階級判定で**最高のAランク☆**

**顔を川の水につけることができる
きれいな水**であるとわかりました。

水生生物調査

- 川の流の影響をうけにくい川底に住んでいる水生生物はその地点の水質状況を反映しています。川底の生物の種類や多さを調べることで、川の水質状況がわかります。



▲石の下にいる生物も探します。

- 川床の感触は藻で少しヌルヌルしていました。



▲水質の指標生物がいるか確認します。



▲ナガレトビケラを発見!!

- この調査結果も水質階級トップの**ランクA**でした。ナガレトビケラが生息する**川の水はきれい**で、生物にとって**住みやすい環境**であるとわかりました。



ナガレトビケラ類ってどんな生き物??

- ★体は細長いイモムシ状で、足は3対。
- ★腹の色はうすい。
- ★頭と前胸が固くなっているが、他はやわらかい。
- ★水のきれいなところにいる。
- ★幼虫は石の上や間を歩く。

心配された雨も降ることなく天気に恵まれ、科学部のみなさんのご協力により、無事、調査を終えることができました。今回行った調査をきっかけに、さらに活躍されることを期待しています。暑い中本当にお疲れさまでした。

国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 長井出張所

〒993-0002 山形県長井市屋城町4-39
TEL:0238-88-2310/FAX:0238-84-1142